

(3)「EXPOスペシャルレビュー アムール・タカラヅカ～愛は世界を巡る」  
演出家・出演者プロフィール

植田紳爾（うえだしんじ） 演出家

宝塚歌劇団 理事・特別顧問

1957年2月宝塚歌劇団に入団。演出家として長年にわたり数々の作品を手がけ、『ベルサイユのばら』  
『風とともに去りぬ』などヒットを飛ばすドラマ作者の第一人者。

鳳 蘭（おおとりらん）

【宝塚での主な舞台作品】

花のふるさと物語（初舞台作品）  
星の牧場（初トップ作品）  
風と共に去りぬ  
誰が為に鐘は鳴る  
白夜わが愛（退団作品）

【宝塚退団後の主な舞台作品】

スウィーニィ・トッドーフリード街の奇妙な床屋ー  
悲劇（早稲田小劇場主催）  
シカゴ  
レ・ミゼラブル  
三文オペラ（二期会主催）  
王様と私  
東京行進曲（東京都芸術劇場柿落公演）  
アプローズ  
ジプシー  
魔女の宅急便  
エリザベス  
ラ・マンチャの男

【主な受賞作品】

1982年4月 「スウィーニィ・トッド」にて菊田一夫賞受賞  
1987年1月 「シカゴ」にて日本芸術祭賞受賞  
1988年1月 「レ・ミゼラブル」にて東京都民文化栄誉章受賞  
1990年 「王様と私」にて名古屋演劇ペンクラブ年間賞受賞  
1992年3月 「ジプシー」・「ハウ・ツウ・デイト」にて文化庁芸術選奨文部大臣賞大衆芸能  
部門受賞  
1996年4月 「ラヴ」「ラ・マンチャの男」にて菊田一夫演劇大賞受賞

## 【近年の主な舞台作品】

年月日・劇場	題名・役名
平成9年 青山劇場	ラ・マンチャの男（再演）
平成10年2月 紀伊国屋ホール	あかるい郊外の店 * 矢川芳美
平成10年7月 宝塚大劇場	リサイタル-マイミュージカル・レビュー - （再演）
平成10年10月 新宿シアター・アプル	ハウ・ツウ・デイト2 * 水田まり
平成11年2月 青山劇場	カンパニー - 結婚しない男 - （再演） * ジョアンナ
平成11年3月 シアター・ドラマシティ	カンパニー - 結婚しない男 - （再演）
平成11年6月 世田谷パブリックシアター	ジョルジュ「朗読劇」 * ジョルジュ・サンド
平成11年8月 劇場飛天	ラ・マンチャの男（再演）
平成11年9月 青山劇場	ラ・マンチャの男（再演）
平成11年10月 新国立劇場	千田是也記念公演 プレヒト・オペラ * ヘレーネ・ヴァイゲル
平成12年4～5月 日生劇場	ラ・マンチャの男（再演）
平成12年6月 神戸国際会館	リサイタル - マイミュージカル・レビュー - （再演）
平成13年2月 日生劇場	ラ・マンチャの男（再演）
平成13年4月 新宿コマ劇場	桜祭り狸御殿 * 狸千代
平成13年4月 梅田コマ劇場	桜祭り狸御殿（再演）
平成13年9月 紀伊国屋サザンシアター	昨日までのベッド * アルマ
平成14年3月 青山劇場	HONK! - ホンク - * アイーダ
平成14年4月 近鉄・中日劇場	HONK! - ホンク - （再演）
平成14年8月 新宿コマ劇場	シンデレラ * 妖精の女王
平成14年9月 青山劇場	Thank you! Broadway! Vol.2
平成14年11月 Alice Tully Hall	Thank you! Broadway! （ブロードウェイ公演）
平成15年4月 梅田コマ劇場	桜吹雪狸御殿（再演）

平成15年12月 梅田コマ劇場	シンデレラ（再演）
平成16年1～2月 地人会（地方公演）	昨日までのベッド（再演）
平成16年4月 梅田・新宿コマ劇場	新版 桜吹雪狸御殿 ボンジュール・タカラジェンヌ
平成16年7～11月 紀伊国屋サザンシアター	オイディプス王 *イオカステ

### 麻路 さき（あさじさき）

宝塚男役の美学そのものを舞台で見せ、華やかさや濃厚な男役の色気もまた5組トップの中でも群を抜いていた。  
その穏やかな人柄が生み出す懐の深さも加わって、独特な光を放つ無二のスターとして、多岐にわたる役柄で観客を魅了し続けてきた。

#### 【宝塚での主な舞台作品】

春の踊り、ムーンライトロマンス（初舞台作品）  
華麗なるファンタジア（新人公演初主役）  
グリーン・スリーブス（宝塚バウホール公演初主役）  
国境のない地図（阪神大震災後の宝塚再開第一作 初トップ作品）  
剣と恋と虹と  
二人だけが悪  
誠の群像  
ダル・レークの恋  
代表作は、エリザベートのトート役  
皇帝（退団作品）

#### 【宝塚退団後の主な活動】

最後の公演時にはファンが詰めかけ、1000days 劇場から交通会館にまで至っていたという逸話も残る。  
退団後はブラジルに移住し、サンパウロを拠点にしながら毎年、東京でファンを対象にしたトークショーを行っている。  
2003年に、桜吹雪狸御殿（梅田・新宿コマ劇場）で活動を再開。  
今後の活動が期待される。

## 星奈 優里（ほしな ゆり）

高度なダンステクニックが認められ、ニューヨーク・ロンドン二度の海外公演に参加。  
1997年に星組トップ娘役となり、「WEST SIDE STORY」のマリア役等を演じる。  
2001年「ベルサイユのばら2001」のマリー・アントワネット役で退団。  
退団後は舞台、テレビ、司会にと活躍の場を広げている

### 【宝塚での主な舞台作品】

ベルサイユのばら（初舞台作品）  
若き日の唄は忘れじ（新人公演初ヒロイン）  
JFK（マリリンモンロー役）  
エリザベート  
仮面のロマネスク  
ダル・レークの恋（初トップ娘役作品）  
WEST SIDE STORY  
我が愛は山の彼方に  
ベルサイユのばら2001（退団作品）

### 【宝塚退団後の主な活動】

#### 《舞台》

てるてる坊主の照子さん（帝国劇場・御園座）  
シェルブールの雨傘（グローブ座・近鉄劇場）  
森は生きている（アートスフィア）  
Winter Rose（新神戸オリエンタル劇場）  
B列車で行こう！（ホテル日航東京）  
暗い日曜日（ルテアトル銀座）  
ジュリアス・シーザー（シアターX）

#### 《テレビ》

2002年 NHK 金曜時代劇「はんなり菊太郎」レギュラー出演  
2004年 NHK 金曜時代劇「はんなり菊太郎2」レギュラー出演

#### 《映画》

2004年 「石井のおとうさんありがとう～石井十次の生涯」  
主演：松平健

#### 《その他》

2002年～2003年「おしゃべり好きなコンサート」司会